

統合失調症 における 認知機能障害 を考える会 IN 金沢

日時：2018年7月14日(土) 14:50~18:30

場所：金沢医科大学病院 病院中央棟3階 中会議室3

裏面地図 (石川県河北郡内灘町大学1-1)

★定員：最大30名まで *別紙 FAXにて参加登録をお願い致します

製品紹介

14:50~15:00

抗精神病剤 ロナセン錠

大日本住友製薬株式会社

ワークショップ

15:00~18:00

統合失調症の認知機能障害を15分で 誰でも簡便に測定できる実習コース

レクチャー+実習

演者 橋本亮太 先生

(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 精神疾患病態研究部 部長)

大井一高 先生

(金沢医科大学 医学部 精神神経科/
金沢医科大学総合医学研究所遺伝子機能研究分野学 講師)

基調講演

18:00~18:30

座長 橋本亮太 先生

(国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 精神疾患病態研究部 部長)

抗精神病薬の認知機能への影響

演者 堀輝 先生

(産業医科大学医学部 精神医学教室 講師)

会の途中でコーヒーブレイクがございます

主催 大日本住友製薬株式会社



Summary

■ 基調講演

抗精神病薬の認知機能への影響

統合失調症の認知機能障害は陽性症状や陰性症状と比較して、大きく機能レベルに影響することが知られています。新規抗精神病薬には認知機能改善効果が期待されています。しかし、近年抗精神病薬の認知機能改善効果の効果量は小～中程度であることが知られています。本講演では現在の我々ができる抗精神病薬治療について考えてみたいと思います。



堀輝先生

■ ワークショップ

統合失調症の認知機能障害を15分で誰でも簡便に測定できる実習コース



橋本亮太先生

統合失調症の治療において、その社会適応を考えていく際に、患者の現在の認知機能及び認知機能障害を知る必要がありますが、今まで簡便に測定する方法がなく、臨床現場では測定されていませんでした。今回、認知機能障害を簡便に誰でも測定できる方法を開発したため、臨床現場に還元し、統合失調症の治療に役立てていただきたいと思います。



大井一高先生

会場 アクセス

【金沢医科大学内地図】 ※病院玄関入口の総合案内にて詳細をご確認ください。

病院中央棟	
4F	○病院長室 ○総務室 ○事務員室 ○病院長事務部 ○看護部 ○社会課室 ○大会議室 ○小会議室
3F	○リハビリテーションセンター ○病棟機能・評価管理室 ○中会議室 ○医務技術部 ○北陸大学セミナー室
2F	外来 ○受付 ○内科超特等科 ○消化器内臓科 ○心身医学科 ○病理診断科 ○感染病科 ○薬学的医薬部(薬学的がん診断センター、総合診療センター(生活習慣病外来、漢方外来)、女性総合診療センター、遺伝子診療センター、産科医学センター) ○再生医療センター ○認知症センター
1F	○総合案内・受付 ○地域医療連携部 ○入退院・予約センター ○医療安全部 ○感染制御室 ○民事課 ○郵務局・CATM ○家族相談室 ○カフェ ○売店 ○花屋 ○服薬室 ○バス待合室
B1F	○薬学部 ○理容室

